

## 令和5年度第1回岐阜県動物愛護推進協議会 議事概要

### <日時>

令和5年7月6日(木) 13:30~15:00

### <場所>

岐阜県庁舎 18階 1809会議室 (Zoomによるオンライン併催)

### <出席者>

(公社)岐阜県獣医師会会長 柴田真治  
岐阜大学応用生物科学部附属動物病院長 渡邊一弘  
(一社)岐阜県動物愛護ネットワーク会議代表理事 糸田恵子  
岐阜市保健所生活衛生課長 藤井研一  
岐阜市保健所生活衛生課動物管理指導係長 小林佳子  
岐阜県動物愛護センター所長 渡辺満夫  
岐阜県健康福祉部生活衛生課長 佐橋勝己  
岐阜県健康福祉部生活衛生課 岩平久志、古田直子

### <議題>

議題1 令和4年度の事業報告について  
議題2 令和4年度統計  
議題3 令和4年度岐阜県動物愛護推進員の活動状況

### <議事>

#### 【議題1】

資料1から3により事務局、動物愛護センター、岐阜市保健所から説明。

委員からのご意見

- ・中学生を対象とした動物愛護教室において、動物愛護の内容に加えて獣医師の仕事について講義したことについて、獣医師に対する理解を深めるために今後も実施するとよい。また、動物愛護教室以外でも獣医師の仕事内容を子供たちに広める企画が増えるとよい。
- ・動物愛護教室は小学生を主な対象にしているとのことだが、低学年は動物愛護思想を知ってもらう、高学年は理解を深めてもらうなど、学年ごとの理解度を念頭において、中学生も含めて学年に合わせた内容とされたい。
- ・県の取組みにある動物愛護ボランティア間の情報交換会において、飼い主のいない猫への餌やりに関する市町村等行政による啓発について要望があったが、その後の県の対応状況はいかがか。

→(事務局回答)適切な啓発について、市町村に対する働きかけを検討している。また、情報交換会でいただいた要望・意見については、次回の情報交換会で対応状況をお知らせする予定。

・市の取組みにある飼い主不明な猫不妊手術費補助金交付事業について、飼い主不明な猫を減らすのであれば、短時間で手術できるオスの手術を積極的に進めることが効果的ではないか。

→(他委員からの意見)手術を依頼する方は、地域にいるすべての猫の手術を希望している。また、捕獲前には性別がわからない場合もあり、実態としては捕獲した猫を性別に関係なくすべて手術している状況である。

・飼い主不明な猫の不妊手術費について、どうぶつ基金のさくらねこ無料不妊手術事業では協力動物病院に限られる。県内各地域でどうぶつ基金の事業による手術が受けられるように、手術ができる診療所を県が設置し協力獣医師が手術を行うなど、検討願う。

#### 【議題2】

資料4により事務局から説明。

委員からのご意見 なし

#### 【議題3】

資料5について事務局から説明。

委員からのご意見

・令和4年度から国家資格となった愛玩動物看護師にも動物愛護推進員となっていただけないか。養成施設から、愛玩動物看護師の活動の場として興味を持っていただいている。

→(事務局回答)多様な職種の方に活動していただけるよう、検討する。

・推進員が防災に関する活動をされている。被災動物の救護訓練等で市町村やボランティア等と協力した活動ができるよう、今後も協力していきたい。

#### 【その他】

岐阜県動物愛護ネットワーク会議糸田代表理事から、生活困窮者の多頭飼育崩壊の手術費用に関するクラウドファンディングの結果及び岐阜市のふるさと納税事業への参加について報告。